

らいてうの家 通信 13号

…平和・協同・自然のひろば…

2009. 5. 24

らいてうの家

〒386-2201 長野県上田市真田町 長十の原1278

TEL/FAX 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

TEL/FAX 03-3401-6383

春の大掃除そして 4月25日 コーラスでオープン！

4月9日に会員のみなさんそろっての春の大掃除、まだ雪の残る庭に新しいチップもまいて晴れやかな顔を見せた「らいてうの家」、4月16日には、地元の新聞社やテレビの方を招いて今年の特別展示、新発見の資料についてなど記者発表が行われました。

そして、4月25日、オープンの当日は、あいにくの雨でしたが、「コーラス かわせみ」のみなさんの素晴らしい歌声で、しみじみとした創作曲や懐かしい「夏の思い出」が歌われ、みんなで声を合わせた「朧月夜」「故郷」など、「長野県建築文化賞」を受賞された「女性九人衆」のみなさんも見え、ペレットストーブの不調も土砂降りの雨も忘れさせてしまう暖かく楽しいセレモニーになりました。

その後は、いつものように、地元の皆さんが腕によりをかけて用意してくださった炊き立ての暖かいおにぎりや、煮物、山菜てんぷらなどで、集まった40人以上の仲間が交友を暖めました。今年もいい出会いの予感に満ちたオープニングになりました。

新しい展示の見どころは？！

今年のパネル展示は「平和」がテーマです。『青鞥』唯一の反戦小説『戦禍』を書いた斎賀琴や、信州諏訪出身で戦争に反対して投獄された伊藤千代子なども紹介。九条の会呼びかけ人の澤地久枝・三木睦子、らいてうの映画づくりにあたられた青木生子・羽田澄子、らいてうが信頼を寄せた猿橋勝子などのみなさんの写真も展示しました。

もう一つの目玉は、新発見の「あずまや高原かららいてうに宛てた奥村博史のはがき」です。「すばらしいところだ」とあり、らいてうがこの土地に惹かれたことがよくわかります。



「コーラスかわせみ」のみなさん

※上田市の「わがまち」助成、今年も決定、送迎バスも計画します※

昨年のイベントの数々は、上田市の「わがまち魅力アップ応援事業」助成をうけて大成功でしたが、「2年計画」ということで今年も助成をうけることになりました。今年が目玉は春と秋2回「バスをチャーターしてイベントやらいてうの家にきていただく」プランです。5月31日（日）と9月26日（土）です。別紙予定表をみてください。おいしいお昼も用意します。お昼は有料ですがバスは無料！（らいてうの家にはぜひご寄付を・・・）。

らいてうの家名誉館長 羽田澄子さん新作映画『嗚呼 満蒙開拓団』6月13日より岩波ホールでロードショー（上田でも上映したい！）チラシは「家」にもあります。

今年のおもなイベント

- ★6月20日(土) らいてう講座 米田館長の「男も平和主義一九条元祖の男性群像」
- ★7月 5日(日) 子ども祭り 去年も喜ばれました。ひろい薬草園で思いっきり遊ぼう!
- ★7月12日(日) 戦争体験を語る 上田市在住の体験者が語ります。戦争の思い出のある方も、戦争のセの字も知らない若い世代も歓迎!
- ★8月23日(日) 佐藤真子らいてうをうたう(ピアノ弾き語り)
- ★9月12日(土) 「講演&映画」早乙女愛さん「私と子どもと青い海」
- ★9月20日(日) 源氏物語 宮島満里子さんの恒例となった「ジェンダー視点からみる源氏物語」

岡山中「内山完造」記念の集い

5月17日、岡山県井原市で「内山完造没後50周年記念」の式典があり、米田、杉山、藤井(岡山の会員)が参加しました。

奥村博史がデスマスクを油彩に描いた魯迅のご子息周海嬰さん(80歳)が記念講演。会からは記念品としてお母様の許広平さんがらいてうの自宅を訪問したときの写真(コピー)や自伝セット、上田紬のテーブルセンターなどをさし上げて喜ばれました。

「上海の博史と魯迅」については近く発行予定の「紀要」2号をごらんください。



記念講演する周海嬰さん

「あずまや高原自治会」総会に出席

5月9日、東京で別荘のみなさんの「あずまや高原自治会」総会がひらかれ、自治会長の渡邊さんにご挨拶で「先人がここを『国際平和村』にしようとしてよびかけた初心を忘れず、地域とも提携したい」とご提案、「らいてうの遺志にもぴったり」と共感しました。

新任の真田自治センター長さんにご挨拶

真田地域自治センターでは、4月から新任のセンター長として笠原茂正さんが着任されました。さっそくご挨拶にうかがったところ、「センターとしても地域振興のため知恵を絞りたい」とのこと。「らいてうの家にもぜひ行きたい」と心強いお返事をいただきました(米田、花岡、小林典)。

はやばやとみえたお客さまたち

オープン早々、多彩なお客さまがみえました。「家」建築を応援して下さった永橋さんご夫妻は93歳のお母様とご一緒に。お母様が女子大でらいてうと同級だったという大河内さんは、さっそうと半袖スタイルでみえ、「4月が母の誕生日なので、記念に」とご寄付をしてくださいました。カラマツの家具、パソコン、電子ピアノに続くご寄付に、一同感激!

このほか名古屋からは「キロロ」グループが大型バスで。長野県民会からは畑田重夫会長以下にぎやかに。ほかにも予約が・・・みなさんお待ちしています。

ご寄付続々

活動すればするほど赤字—でもらいてうの会と「家」の活動を発展させたいと「ご寄付のお願い」を申し上げましたが、さっそくご寄付のお申し出が相次ぎ、感激しています。半世紀前にらいてうがねがった「核兵器をなくし平和な世界を」の呼びかけが、今やオバマ大統領にまで届く時代となりました。みなさまのご期待に応え「らいてうのころざし」を伝えるためがんばります。

◇◇ らいてう忌〜茅ヶ崎へのバスツアー ◇◇

5月21日(木) 新緑のまばゆい中、生田の春秋苑の奥村家の墓にお参りし、茅ヶ崎の公園内の「元始女性・・・」の碑の前では、茅ヶ崎の碑を建てる会の会員の皆様や、あずまや高原のらいてうの家のお隣で、茅ヶ崎在住の斎藤さんご夫妻もみえて、共に、らいてうさんへの想いを新たにすることができました。

NPO平塚らいてうの会

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-11-9-303 TEL・FAX 03-3401-6383

ゆうちょ銀行 口座 00150-9-553046 NPO平塚らいてうの会